

2022年度 福岡県助産師会 筑紫地区研修会
産後ケア実務助産師研修対象

生活困難を抱える家庭への支援 ～地域参加のはじめの一步を支えるアプローチ～

講師：九州女子短期大学 子ども健康学科
教授 宮嶋晴子

1997年自身の双子を含む3人の子育てをきっかけに孤立や不安の子育てからの脱却を目指して「子育てネットワーク」地域実践を立ち上げる。

この立ち上げを後押ししてくれたのは、双子が誕生した後に
赤ちゃん訪問に来た保健師さんの存在である。

その後、地域実践の重要性を感じつつ、多くの課題に直面してきたことから、
理論を求めて大学院への進学を決意。

2002年～九州大学大学院修士課程、博士後期課程へ

2005年～福岡教育大学、北九州市立大学の非常勤講師

2014年～宮崎国際大学

2020年～現職

実践と研究の現在進行形のテーマは、
生活困難や地域参加不全に陥っている家庭に対し、
地域参加のはじめの一步を支える
アウトリーチ的な子育て支援実践の試みである。

2022年10月9日（日）

13:00～15:00

オンライン開催（後日動画配信あり）

参加費：助産師会会員2,000円、

非会員5,000円、学生1,000円

<申し込み方法>福岡県助産師会HPよりお申し込みください

<お問い合わせ>筑紫地区理事/松藤美由紀 080-3963-2070